

第三十七回とやま文学賞 作品募集

一般社団法人富山県芸術文化協会では、広く県民に開かれた総合文芸誌『とやま文学』を創刊(昭57)以来、(とやま文学賞)を設けております。文学に関するあらゆる分野のすぐれた創作活動および研究成果を選奨紹介し、特に気鋭の新人に発表の場を与えることをねらいとして創設された文学賞です。これまでに受賞されたのは七十名です。(小説二十名、戯曲名、評論三名、児童文学三名、随筆一名、詩十名、短歌十七名、俳句十二名、川柳一名)

小説・評論・児童文学・随筆・詩



菅野 昭正 氏
フランス文学者
文芸評論家

東京大学フランス語フランス文学科卒業(一九五三年)、東大名誉教授、日本芸術院会員、世田谷文学館館長、主要著書『詩学創造』(昭和六十年芸術選奨文部大臣賞)、『ステファヌ・マラルメ』(読売文学賞)、『永井荷風巡歴』(やまなし文学賞)、『小説家 大岡昇平』。主要訳書『マラルメ全集』編訳、ミラン・クンデラ『不滅』、ジヨナサン・リテル『慈しみの女神たち』共訳(日本翻訳出版文化賞)。読売文学賞、大佛次郎賞、伊藤整文学賞の各選考委員を務めた。

選者



川本 皓嗣 氏
学術博士(比較文学)
比較詩学・比較文化論専攻

日本学士院会員、東大名誉教授、国際比較文学会名誉会長、正岡子規国際俳句賞選考委員。著書に『日本詩歌の伝統―七と五の詩学』(サントリイ堂賞、小泉八雲賞)、『岩波セミナーブックス75:アメリカの詩を読む』、『アメリカ名詩選』(共著・岩波文庫)、共編著に『文学の方法』、『翻訳の方法』、『芭蕉解体新書』など。主として東西の詩と詩学、文学理論などを研究対象とし、フランス近代詩、特に象徴詩から、イギリス、アメリカ、日本、中国の詩までに研究を広げ、「詩とは何か」という視点から「詩と詩学」に関する論文を多く発表している。

募集要項

一、富山県在住者及び本県に居住したことのある方ならどなたでも応募できます。

二、文学に関する作品すべてを対象とし、未発表のものに限ります。

■部門及び枚数(短詩形は作品数) 用紙は四百字詰原稿用紙(ワープロ・パソコン

原稿は二十字二十行打ち) 使用。

小説(戯曲を含む)・評論 ― 三十枚以上五十枚以内

児童文学・随筆 ― 三十枚程度

詩・短歌・俳句・川柳 ― 詩三編以内・短歌三十首・俳句二十句・川柳二十句

一、原稿には必ず部門・作品名(ふりがな)・住所・電話番号・氏名(ふりがな)・年齢・

生年月日・職業・略歴を付記して下さい。なお本県に居住したことのある方は居

住した市町村名を明記して下さい。報道および協会の機関誌に掲載する場合もあ

ります。

一、締切 平成三十年九月三十日

一、入賞 とやま文学賞 正賞 記念品(熊谷喜美子氏制作ブロンズ像)

副賞 十万円(総額)

佳作 若干

一、発表 『とやま文学』第三十七号(平成三十一年三月発行予定)に発表します。

応募原稿はお返しいたしません。

一、送り先 〒930-0096 富山市舟橋北町七―一 富山県教育文化会館内

(〒富山県芸術文化協会事務局 へとやま文学賞) 係あて

(応募作品であることを明記して下さい。)

一、お問い合わせ (〒富山県芸術文化協会) TEL 〇七六・四四一・八六三五 内線二二三

FAX 〇七六・四四一・四六三三

E-mail info@tiatf.or.jp

主催(〒富山県芸術文化協会)

富山県

後援 NHK 富山放送局

富山県教育委員会